

診療科目

眼科

専門医研修指導医

責任者：石橋達朗 教授
 実務者：宮崎勝徳病棟医長、吉田茂生外来医長

23年度 後期専門研修医 5名



取得可能な認定医・専門医

全員が取得できるもの：眼科専門医

専門医研修システム

4コースを開設しており、各コース5年間の研修です。

◆ 眼科総合習得コース(5年)

基本的な各分野の知識を得て修練を積んだ後、網膜硝子体手術を習得、角結膜疾患の修練、救急疾患の対応を学び、総合的に高度な手術手技および知識を完成させる。

◆ 角膜専門医養成コース(5年)

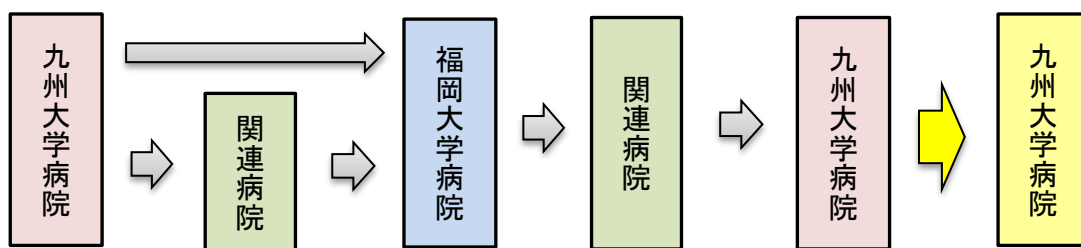
眼科総合知識を学び、角膜疾患特に感染性疾患について特化した知識を学び、角膜パーツ移植の技術を習得し、知識技術を完成させる。

◆ 網膜専門医養成コース(5年)

眼科総合知識を学び、網膜硝子体疾患の要の一つでもある未熟児網膜症について特化した知識を学び、糖尿病網膜症の硝子体手術を習得し、知識技術を完成させる。

◆ 黄斑疾患専門医養成コース(5年)

眼科総合知識および加齢黄斑変性の基礎臨床を学び、黄斑円孔ならびに先天性疾患に伴う黄斑牽引の手術治療を習得、新規黄斑手術の知識を身につけ、黄斑疾患総合の知識技術を完成させる。



※ 関連病院 九州医療センター、麻生飯塚病院、製鉄記念八幡病院、など

診療科の活動 / PR

最短での専門医資格および学位の取得が可能
最先端の高度な診断技術の習得が可能
レベルの高い手術教育
世界レベルの臨床に直結した臨床研究が可能

関連病院への派遣
科内勉強会 週1回
他大学病院との研究会(年4回)



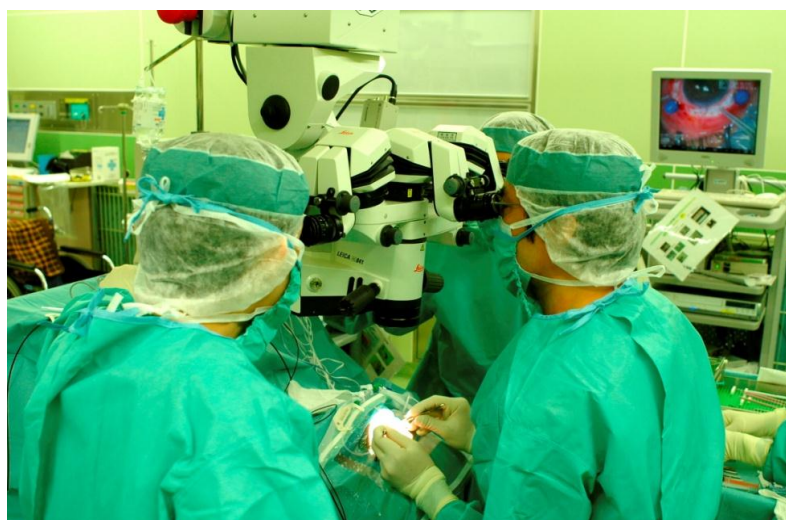
豚眼を用いた手術実習

後期研修医のコメント

主に病棟患者の診療と手術を行います。外来で専門分野の診療も学びます。早い段階から手術をすることができます。手術に興味がある方は是非お勧めです。眼科は眼だけを扱う狭い科のように思われますが、深く学べ、一生かけて学ぶ価値はあると思います。

指導医のコメント

各専門分野のスタッフが偏り無く指導します。
選択コース専門のみならず、総合的に知識・技術を習得していきます。
情報の80%は目からと言われてます。患者さんに見える喜びを与えましょう。



連絡先

電話： 092-642-5648 F A X： 092-642-5663

E-mail： oculus@med.kyushu-u.ac.jp

担当者： 医局長 大島 裕司

診療科HP：<http://www.eye.med.kyushu-u.ac.jp/>